臺灣新民報（夕刊）
（第二版）（戰時配報）（昭和十二年一月五日第三種郵便物認可）昭和十二年一月八日
十一月七日
夕刊定價一部二錢
編輯發行人 佐々木修一 印刷所 臺北市新富町四丁目百四番地 臺灣日日新報社
發行所 臺北市旭町（現在の延平北路）二丁目一番地 電話（二）五〇七番
臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局
大阪市西區阪神新入船町 大阪ビルヂング内 大阪支局
東京市芝區櫻田本郷町三番地 東京支局

臺灣新民報（夕刊）

所謂人民戰線派を徹底的に撲滅

思想取締りに警察部總動員 警保局の方針

【東京七日發同盟】内務省警保局ではコミンテルンが第二インターと結成し活動目標を日本、ドイツ、イタリー、ポーランド諸國に置き特に日本との闘爭目的には支那共産軍を積極的に援助する方策を樹て露骨なる活動を開始しつつあるので、六日正式に調印完了した三國防共協定は、我が國内に於ける思想取締にも一段楷を劃せるものとして最近の共産主義運動たる所謂人民戰線派の撲滅に一層の努力を傾注し全國警察部を總動員して、合法的假面の人民戰線派に假借なき取締を行ふことゝなつた

三國防共協定を祝福

日、獨、伊代表が夫々聲明

（ローマ六日發同盟）日、獨、伊三國防共協定調印後堀田、リツベントロツプ、チアノ三代表は夫々左の聲明を發表した

堀田大使

日、獨、伊三國は新協定締結に依り世界の平和と秩序を脅威する國際共産主義に對する自己防衛の意思を宣示せんと欲したものである、余は日、獨、伊三國がその傳統に於ては最も古くその要求する所に於ては最も若く且つ最も勤勉なる國家である事實に鑑み新協定は必ず良好なる影響と決定を齎すべきことを信じて疑はぬ

リツベントロツプ獨逸代表

三國協定調印は日々增大する第三インターナショナルの脅威に對し强力且つ確乎たる防壁を構成する點において歴史的重要性を持つことである、今日コミンテルンは外部からの軍事的干渉を準備せんが爲め諸國家の内部を破壞せんとする目的を依然遂行してゐる、本協定は何人をも敵對目標とせず且つ何國の參加に對しても開放されて居り從つて國家及び國民生活の自由なる發展並に世界平和を保障せんとするものである

チアノ外相

日、獨、伊の三大國は本協定に依つてボルシェヴィズムの脅威に對して共同戰線を張り闘爭することを約した、凡そ健全且つ建設的なる分子は總て吾々と連帶關係にあることを發見するであらう、三國協定はファシズムが維持し且つ防衛せんとする平和並に文化を現實的方法に於いて實踐せんとする手段に外ならぬ

波蘭は協定成立を歡迎

（ワルソー六日發同盟）日、獨、伊三國防共協定が六日ローマに於て調印されたとの報道は遠早くワルソーに傳へられたが、ポーランド官邊は頗ぶる好感を以て之を迎へた、即ち日、獨、伊三國が防共の共同戰線に立つたことはポーランドに取り極めて有利なりとしてゐる

日獨親善に拍車

全獨を擧げて日本支持

【ベルリン六日發同盟】日獨伊三國防共協定成立のローマ電報はドイツ官民より熱狂的歡迎をもつて迎へられこれに依り日獨親善關係は一段と進展を示したものと見られる、最近ドイツに於ける對日親善熱は益々擧り來る十一月二十五日武者小路大使官邸に於いて開催される、日獨防共協定締結一周年記念宴會にはヒトラー總統自らこれに列席する豫定である特に防共協定の試金石たる日支紛爭に際しては政府は勿論今や經濟界も擧げて日本支持の態度を示してゐる

御慶祝の御親電

滿洲國皇帝陛下に

【東京六日發同盟】日滿永遠の友好を期して五日滿外交關係調整の基礎たる議定書の締結を見た滿洲國皇帝陛下には帝國の好意に對し五日天皇陛下に御親電を寄せられ五日天皇陛下にはこれに對し御謝電を發せられた

アベセフ夫妻逮捕

【ベルリン五日發本社特電】五日モスクワよりの情報によればソヴエット對外文化協會會長ニーアロセフ夫妻は最近間諜の嫌疑で逮捕されたと傳へられる

日、獨兩代表に勳章贈呈

【ローマ六日發同盟】日、獨、伊の三國防共協定の歴史的調印が終るやイタリー外相アノ伯は日、獨兩國の代表者たる堀田大使並びにリツベントロツプ大使に對し大十字勳章を贈呈した

ムッソリーニ首相、代表を招待

【ローマ六日發同盟】日、獨、伊三國防共協定の歴史的調印が終つて堀田、リツベントロツプ兩大使と幹部は午餐會に招待されムッソリーニ首相は擧つて歡迎した

ソ聯官邊は狼狽

（モスクワ六日發同盟）日、獨、伊三國防共協定成立に依りソヴエット聯邦官邊は相當狼狽の色を見せてゐるが六日ソ聯消息筋では新協定を以て對內的にはソ聯への攻勢であり對外的には對英共同線戰であるとソ聯一流の解釋を下してゐる

眞に心强い限り

防共戰線强化 近衛首相談

【東京六日發同盟】日獨伊防共協定締結に關する近衛首相談左の如し

○歴史的の調印が、何と速くことたらう、新涼、ローマで共產主義を人民戰線に對し、日獨、伊各位の防衛線が完成された英國の顏色や如何に

○

頑迷無智の警醒日本は、世界の全勢論を相手に"國際聯盟"の土俵に上つたのみだ、名も知らぬ水鳥と、山猿と蛸とが一緒に飛込んで來て水兵達を驚かせる、我〇〇艦隊は島内の一隅に飛び出して行つた、海面島の最高關頭"遠征"に發艦したのは〇〇日の正午頃で南部洋太利のオボリを想はせるような日章の洋館風の建物が數十戸海岸に並んで見える、山は

臺灣と

同じ樣な水が樂浪して居る、海岸に沿つては遠く南風に、"椰子の木"が無數に生え茂つて居る、其間の鏡つて蒼天の艦影目動車が二台走つて行く、新んな切絵の如へと、景觀の感に打たれた、砂浜には白い小山が連山如く似た島だ、但し來は三度廻れるといふ、面積は台灣の一、二〇〇人口は全部で僅かに五十五万といふ稱だけれ、南支の海南島三亞港へ來て見ると、美しき島容、水晶の如き水に、クッキリと映くサウザンクロスを始めて見る事を得た、此處迄來ないと南國の代名詞に使はれて居る此南十字星は見えないのだ、〇〇月前島最北端の海の封鎖任務を終へて艦は勇ひ、航路を北に執り北緯何度かにかくれたのかを見せない、牛と豚の大熊が雲間に隠れて居る、左往右往するのが實に滑稽だつた飛行長の話だ

此島は

我台灣に來による、此島が日本の南進策の基地として、如何に重要な任務を有つかを、更に痛感した、

○

"上海を晝から書いていた"——との民の聲が、新聞の上壇で實現した、同時に"海軍の軍縮"を想ふ

○

夢み深い海軍の底目標を、"軍縮"として盛の中へ入りつつある"軍縮"も近いうちだらう

○

"軍縮"の年中の統計一部、計畫には皇軍の武運長久を祈る"新聞"の文字が踊る

○

"

太原城を包圍

投降勸告に軍使派遣

我が武士道的の立場から 平和接收に努む

（太原城外七日發本社特電）潮の如く南下した歩兵、戰車の各部隊は太原城周圍の要害を次々に占領正太線方面から西進して太原南方に進出した友軍部隊と協力六日午前十一時頃には殆ど完全に太原城を包圍した爲めさしも頑強に抵抗し續けた城内の敵も全く戰意を喪失袋の鼠となつた、この敵の憐れむべき姿を見た我が〇〇部隊長は是以上の攻撃は我が武士道として忍び得ざるところとして手も足も出なくなつた城内の敵に軍使を派遣、投降を勸告、太原城の平和的接收に全力を盡して居る

この辺は標高二千米突、地上部隊は何時も苦々以上の勞苦を續けて居たが

と思いてゐる、地上の友軍の勞苦に思ひを寄せるこの勇士等の心根に感激した、平定を過ぎ鷄泉を過ぐる頃は雨も霽れ曉れ日さへして來た、平定、鷄泉附近の風景を

縫つて 敵く道路上には

我が地上部隊の機關と太原目指して行進して居るのが見える、敵若しくは敵兵を指して會津並會津の勇士等は再び記者に紙片を渡す、見ると

友軍です、心強いですね

と書いてある、記者の目頭が熱く昏んだ、聽て「高谷部隊長も「もう太原です」と知らせて呉れる、記者は眞先に部隊に駈附ける、午後一時四十分遂に目指す太原の上空に來た高さ十米、關六米、關凡そ四里の城壁をめぐらした太原城は全く

靜まり 掛つて居る、

死の都のやうに

と上つて行かから次へと投下される目標に、さしもの城壁も大部破壞を續けた、記者の身體は

一時に 引裂かれる

思ひ出の記錄を殘す

不朽の 快速部隊太原攻略

忻口鎭から僅か三晝夜！

（太原城外七日發同盟）六日朝小堀部隊の太原北門占領に依つて城内の敵は全く鬪志を失ひ大部分は兵器彈藥多數を遺棄し太原城を棄て南方に潰走したがしてその退路を斷つた我が小林部隊のため殆んど潰滅に陷つた

高射砲彈を縫ひつつ 城壁を次々に破壞

太原空襲行に同乘觀戰記

遙かに 大行山脈の殘雪を眺めつつ一つ、二つと數へ、山脈地帶に入る、空から見下ろせばこの辺一帶の山脈地帶は一本の木さへ無く切り立つた岩石の山々でそれが果てしもなく續く

折重な

つて居る、この

それ歷史的偉觀の壯擧に參加する日本飛行部隊に勇名を馳せた第○○飛行隊谷部隊長は九日太原○○の命を受け谷部隊長自ら指揮し陸軍自動車に乘つた太原城に於ける戰果を視察した、この日記者は島谷部隊長の案内により陸軍自動車に同乘した

三國防共協定成立に 怒濤の如き歡呼

東京で感激の提燈大行列が 外相官邸へ雪崩込む

【東京七日發本社特電】防共協定の四字につやうと組合ひ握手ら一つ一つ握手ら一つ一つ握手ら一つ一つ

臺灣日日新報
本日夕刊共十頁
（第二版）（原稿記事）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十二年十一月八日

日覺しき進撃

杭州灣に上陸した我軍
黄浦江岸に達す

【東京七日發同盟】七日午後一時陸軍省發表
一、五日未明杭州灣北岸金山衞附近の海岸に上陸せる陸軍部隊は所在の敵を擊破しつつ猛進約三十キロ、六日夕早くもその第一線を以て黄浦江岸に達し一部は既に同江岸に進出せり
一、上陸當日の戰鬪に於ける敵の遺棄死體約二千、鹵獲山砲五門、其他若干、我軍の損害は死傷を合し僅々十數名を出でず

壯烈だつた杭州上陸
敵の不意に乘じて

【上海七日發同盟】五日未明杭州灣北岸金山衞の實施地區に對する敵前上陸に於ては我軍は敵の不意に乘じて猛烈なる敵前上陸を敢行この日〇〇艦隊は金山衞東より漸次南下を續つて枚を銜んで金山衞の沖合に碇泊した。この時〇〇艦隊の偽裝した機帆船が開始、間もなく敵の猛烈なる抵抗に會ひ、これを阻止せんとしたが新鋭〇〇艦隊は果敢なる敵前上陸を敢行、敵の猛射を浴びながらも遂に敵前上陸に成功上海方面の敵に多大の打撃を與へ、且つ六日朝には早くも杭州灣北岸の敵に到着した。これに依り南方及び西方に向け進撃に移り既往の戰果を擴大しつゝある。

浦東の敵退却を開始
敵陣に動搖の色濃厚

【上海七日發同盟】金山衞軍部地區に上陸した〇〇部隊は續陸して後續の敵を擊破しつゝ猛進を敢行、既往の戰果を擴大しつゝある。

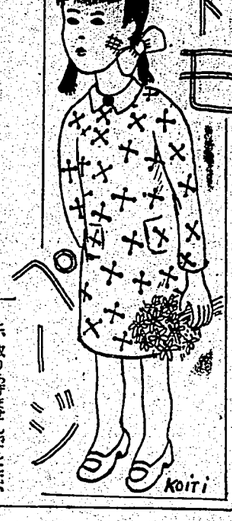
臺灣の肥料統制
玆一週間中に決定か
硫安、過燐酸、石灰窒素を一括
輸移入配給プール出現せん

内地にては戰時體制下に於ける肥料不足對策として硫安の相當部分を統合して硫安、過燐酸其他の肥料を一括輸移入配給プール組織をなすことなつたが、臺灣の肥料界も亦各種肥料の著しき不足が見越されて居り從來の如き自由販賣に委ねるときは相場は甚しく昂騰し地方によつては肥料飢饉を惹起する虞れ多分にあるので總督府當局に於ては肥料の統制配給を行ふべく目下鋭意研究を續らしてゐるが、内地に於ける硫安配給會社の設置に關聯して臺灣に於ける肥料配給機關の問題も考慮されることとなつて居り、玆一週間中にはその全貌を明にされる筈である、而して臺灣には化學肥料の製造工場は臺北に日本窒素千圓ちニ万四九千噸を有するのみで硫安、過燐酸其他の重要なる不足肥料は總て内地より仰いでゐるが、年の初さ内地自給の結果となるので之等を先づ所謂輸入團體の統制下に置き、石灰窒素の三大化學肥料を一括して輸入配給プールを組織し、各地方に公平なる配給をなし、地方的偏在を防ぐ必要で臺内配給には各地方に公平なる配給が出來るとしても農家が中心となつて組織されるものと見られてゐる、このプールにより相當額の輸移入と公平なる配給が出來るとしても農家が中心となつて組織されるものと見られてゐる、このプールにより相當額の輸移入と公平なる配給が出來るとしても農家が中心となつて組織されるものと見られてゐる

肥料販賣に對する
政府の強力統制
今後の成行非常に注目さる

【臺北電話發】硫安生產會社の統制實施に關したる硫安販賣會社組織をめぐり台灣に於ては各代理店はプールを組織すべく總督當局を通じて運動を續けてゐるが、内地よりの情報によれば商工省當局の硫安販賣會社の設置に方針決定し、關係官廳の如く來年度實施に計畫し、關係當局の意志なく、且つ東京に於ける硫安販賣會社の株式發行、株式會社の設立については台灣に於ける硫安の販賣

コドモ



憂國の少女
ジャン・ダルクのお話

みから、百年はど前のこと、フランスが英國に攻められて、さんざんな目にあつたことがありました。英國はフランスを滅々までもやつつけてしまはうと考へて、實際なかばにて、フランス國の大部分を占領してしまひましたその時に、このフランスの國難を救つた者は、ジャンヌ・ダルクといふたつた十七歳の少女でありました。それも、特別學問がある

ところが、十三歳になつた時、ジャンヌの身の上に、不思議なことがおこりました。

それは二人の大天使があらはれて、神樣がおまへを守つてやるから、フランスの國王を助けて、國を取りもどしなさいと、おつしやるのでした。

しかもそういふことが、度々ありました。ジャンヌは、はじめのうちなんだ變くばかりで自信もなく、どうしたら好いかと、恐れと不安にふるへてゐましたが、十七歳になつた時、はじめて自分は神から選ばれたものだ、國民の手からフランスを取りかへさなければならないと信ずるやうになりました。

それでボードリクール勝軍を説得して、その軍を打ち破りました。

勝軍も初めのうちは「何を田舍娘が馬鹿なことを」と相手にしませんでしたが、その熱心に動かされ、またいろいろと不思議なことを見聞きするやうになつたものですから、王樣の御前に召しつれ、いよ〳〵一軍の兵隊をまかせてみることになりました。ところがどうでせう、ジャンヌは忽ち敵軍を破つて、敵のうちに敵兵の大部分を國外に追拂つてしまひました。フランスの今日あるのは、全くジャンヌ・ダルクのお蔭だといはなければなりません。

チーチャン
(10)

頓智問答

△或る人が物を賣りに來たので、女中が買はうと思つたら、可愛らしくなかつたので、「いらないわ」と云つた。何を賣りに來たか。又何うして買はなかつたか。

○鰹節を賣りに來たが、モー隣へ賣つた（飯かつた）ので「いらないわ」と云つて買はなかつたのだらう。

△酒店の店頭に小店員募集。但し九尺九寸といふ張紙があつたが、一體何の爲なのでせうか。

○それは小店員募集。但し三百名といふことです。三メートルは九尺九寸だからです。隨分面白い店主ぢや、そこへ行けばきつと愉快に暮らせるでせう。

△酒十瓶、それこそ眞の醫師なるで、此の間某所に於て防空演習があつたが、その時、警視官舍は一日だけでなく數日も行つたらしいが、一體何日間行つたのであらうか。

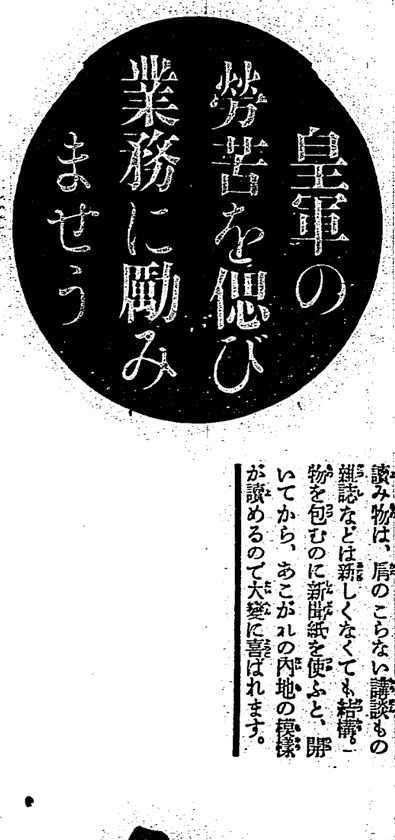
○某所に於ては警視官舍は十日間行はれたのぢや、といふのは——その證據は「十日間もし」と書きなさいとの事であつたのでゐる。

ハナ・チャウチン

謎の飛行士

新京行特急
某少尉の手記
交靈鬼懺悔
三等郵便局長
臙虎船の女
二本の脇差
誘蛾燈
名を捨て、息
寂妊の烙印
漢間諜
上海ライカ參戰記
戰爭談話
戰捷祈願旅行
ニキビの生理的原因
非常時歲末押切帳
持てる國と持たざる國と
鐵砲玉出征 柳家金語樓
武人の妻 桂米丸
支那の酒 柳家富十樓
軍國食堂 春風亭柳條
○○商店 昔々亭桃太郎
協力一致 鈴々舍馬風
防空長屋 桂右女助
軍用猫 桂文都

笑の爆彈もつて落語界襲撃抜きの八機空襲!!



戰場が我の將士に
よ！謝感

慰問袋を作るには

喰べ物類は、腐敗し易い物、溶け易い物は避けて、なるべく嗜好に適したものをお選びなさい。

特に味の素は、戰場で歡迎せられることは非常なものです。我等の勇士の食慾の爲に、ぜひ味の素を贈つて戴きたいと思ひます。

嚴冬に向つて、胴着やシャツなども必要です。買つた品より眞心こめて自分で作つて上げたものゝ方が誠意があふれてゐます。

手紙はぜひお入れなさい。激勵の言葉より、自分達の銃後の樣子や、鄕里の情況又は農作の模樣などをお子さんや御婦人が書いた方が却つて喜んで讀まれます。

讀み物は、扉のこらない講談ものや雜誌などは新しくなくても結構。讀んでから、あこがれの內地の模樣が讀めるので大變に喜ばれます。

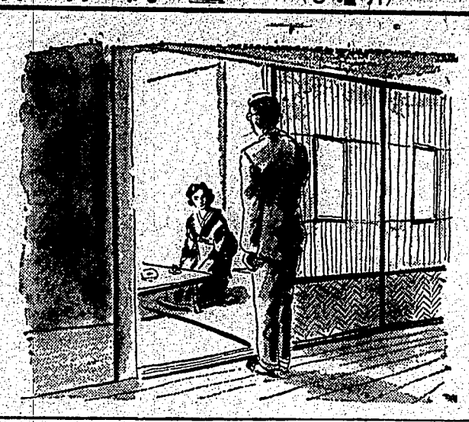
慰問袋に味の素

(會員百卷)

宮內省御用達 味の素本舗 鈴木商店

女の四季 (94)

小島政二郎作
宮田重雄畫



(四)

奥行元

「あら——」

女中と入れちがひに、そこへ客を残したのは、思ひも掛けぬ腹龍だつた。

一目見るなり、鈴子は胸が激しく跳びあがした。

「まあ、龍ちやん——」

どんな目にあはされるかと思ひの外、龍龍は依然なく座に着いて懐中のいい笑顔を見せてゐるのに鈴子はホツとした。

「龍ちやん、幸ひて見れば、こつちでは何ふ悪事をした訳ではなし、悪いことをしたのは向ふ故、それをいいほに、鈴子は大福に、

「いろ〳〵御親切さいましたでほどうぞ宜しくお願ひ致します」

両手を突いてさう云つて、ついでに龍龍にも

「龍ちやん、失礼致しますわ」

立ち上らうとした時、誂の向うから

「龍龍はこちらですか」

さう声を掛けた人があつた。

「うむ、立花か」

「はい」

「這入りたまへ」

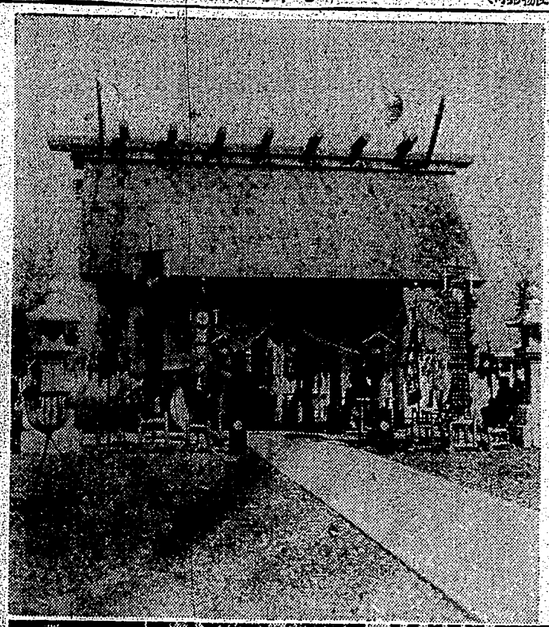
「はあ——はゝ」

大福の話を一々頷いて聞いてゐた立花は、藤龍に敬意を鈴子に向けて

「君、さう云ふ話を、僕を差し置いて旦那に直接されては困るね、何の為めに支配人と云ふものがあるのか、こんな話は、支配人から旦那に申し上げるのが当然で、旦那から支配人が承はると云ふのは逆だ、僕の面子と云ふことも

寫眞說明

上から出來した羅東神社、新豐郡青年團の臺南神社參拜と同團員



全將兵營庭に整列嚴かに軍旗祭擧行

岡本部隊長の訓示後に全員臺南神社參拜

○○○